

第2号議案 令和元(2019)年度 事業計画(案)・予算(案)

まちづくり協議会の運営に関する事業

事業名	実施主体	実施内容等	予算(円)
1 情報発信事業	事務局、運営委員会	<p>①『まちづくりだより』ならびに各部会や実行委員会からの広報類やお知らせチラシなどを編集・印刷・発行（原則月2回の配付時に発行<1月を除く>）し、住民や関係者に協議会の活動が伝わるようにする。ページ数・回数を減らす。</p> <p>②インターネットによる情報発信を進めてることで、住民がよりまちづくりの情報にアクセスしやすくなる。スマホを使った情報提供、情報収集のための講習会や啓発活動を計画する。</p> <p>③いがまち展覧会で事業単位の「活動報告」を展示する。また各区集議所や柘植小フェスティバル等でも活動がわかるよう、計画的に展示する。</p>	161,000
2 研修事業	事務局、運営委員会	<p>①他地域との連携と情報交換を深めるため、積極的に研修に参画する。</p> <p>②市行政や伊賀市議会、県行政、地域支援センター等が実施する研修会等へ積極的に参加する。</p> <p>③現状を把握したり、今後の活動を考えていくための住民対象研修会を開催する。</p> <p>④いがまち地域3地域の連携を深めるための会議や催しに参画する。（いがまち区長集会、いがまち4大祭り、いがまち展覧会、いがまち同和教育研究大会等）</p> <p>⑤柘植地域の次世代を担うであろう若者をはじめ女性、あるいは移住者の方々が集いつながり、まちづくりについて考える機会を計画する。</p> <p>⑥名神名阪連絡道路の整備区間指定を実現する会の取り組みや市の施設最適化計画、都市マスタープラン、支所のあり方など様々な大きな課題に取り組む。</p> <p>⑦伊賀市自治基本条例に基づいて運営されている当まちづくり協議会の組織や運営のありようについて、現在の社会情勢をふまえて、長期的視野の下、幅広く協議する機会を設ける。各種行政データや住民アンケート等の結果を活用し、『まちづくり計画』改定にもつながる内容をめざす。</p>	20,000
3 その他必要な事業	事務局、運営委員会	<p>①市から無償貸与を受けている旧柘植保育園跡地に使用許可を出してある「ステーション都美恵」「杜のカフェいこいこ」と連携して、必要な事務処理を行う。</p> <p>②いがまち展覧会チャリティーバザーに協賛する。</p> <p>③新年門松絵札短冊を各戸へ印刷配布する。</p> <p>④検討が必要な事案の発生に応じて対応する。</p>	14,000
4 事務局運営事業	事務局、運営委員会	<p>①報酬などの人件費などを適正に支出しつつ、包括交付金の段階的減額などをふまえて支出のあり方を検討する。</p> <p>②余野公園保勝会、芭蕉翁顕彰会、いがまち同和教育研究協議会等への協力（会費等）を行ふ。</p> <p>③機械（印刷機、ネット等）維持費、事務消耗品等購入費や光熱費など適正に会計処理する。</p>	3,467,000

柘植地域各区(12区連絡協議会)に関する事業

事業名	実施主体	実施内容等	予算(円)
1 12区連絡協議会活動		各部会や各実行委員会と連携して、まちづくり協議会の活動と区住民を結びつける働きかけを行う。また伊賀市行政をはじめ警察などの関係機関等と連携して、地域の課題解決をめざす。	10,000
2 各区活動(地区業務・地区配布業務)		各種委員会の推奨報告、住民への広報等の配布他の業務。伊賀市との「基本協定書（別紙）」に基づく内容を含む。	1,412,000

『まちづくり計画』に基づく分野別具体事業

人権・同和施策の推進に関わる事業

事業名	実施主体	実施内容等	予算(円)
1 人権啓発合同事業 人権啓発合同事業実行委員会		①合同フィールドワーク（近隣）の実施 5月18日(土)午前、参加者50人程度（うち女性10人程度）いがまち人権センターでのフィールドワーク ②人権啓発映画一斉上映会の実施 6月を中心とした各区が決めた日時 各区内の施設で、各区の実情やニーズに応じたビデオ上映 ③合同フィールドワーク（遠方）の実施 10月14日（月）に実施 ☆各区地区懇委託金より負担金(12万円=1万円×12区)を集め実施する。予算はその不足分とする。	10,000
2 枝植地域及びいがまち人権学習・懇談・交流事業 人権・同和部会		①枝植地域及びいがまち人権学習・懇談・交流 枝植管内保育園、小学校中学校との懇談・交流 ②いがまち同和教育研究会及びいがまち3地域まちづくり協議会の人権関係部会との懇談・交流	0
3 枝植住民及び部会員への広報・研修・啓発事業 人権・同和部会		①全戸配布の広報紙『さあ、みんなで、考えよう』を5月より毎月発行する。 (印刷費用は「情報発信事業」「事務局運営事業」より支出) ②枝植地域市民人権意識調査の結果ダイジェスト版から必要な取り組みを考え、実行につなげる。 ③枝植地域の実情に応じた人権・同和部会としての研修会（フィールドワーク）の実施 日時・内容は未定（実態に合わせて秋に実施） 枝植管内保育園、小学校、中学校との懇談・交流	80,000

健康・福祉の推進に関わる事業

事業名	実施主体	実施内容等	予算(円)
1 健康づくり推進事業 健康・福祉部会		①健康料理教室（参加者は老若男女問わない） 年2回 福祉センター 会費500円（予定） ②健康講演会 市内病院の医師等予定 7月 ③健康ウォーキング 近隣6月頃 遠方11月公共交通利用 ④健康教室 転倒予防、認知症予防 1月 ☆参加費収入あり	85,000
2 地域福祉ネットワーク事業 健康・福祉部会		①地域会議（区単位）未設置区への支援 社会福祉コーディネーター等の支援も受け、令和元年度中に全区 ②社会福祉協議会 行政と連携を密にし、一般介護予防事業に取り組む。福祉の拠点づくり（NPO法人と協働） ③部会員 つげふくしネット関係者合同研修会を開催 …6月 地域福祉ネットワーク事業先進地への研修 ☆社会福祉協議会から10万円の補助あり	120,000
3 ユニバーサルデザインのまちづくり事業 健康・福祉部会		移動困難者に対する移動支援体制づくりの解決に向けて、つげふくしネットと協働し、現状把握、先進地の取り組み事例の検討、関係機関との連携に努める。	20,000
4 スポーツ活動活性化事業 スポーツ実行委員会		市スポーツ推進課やいがまちスポーツクラブと連携をしながら、各区の体育活動についての交流を図る。 • 12区間の交流を図るために、ニュースポーツによる枝植地域のスポーツ大会(10/6)を開催する。 • 伊賀市スポーツ大会(11/10)の参加に向けた条件整備を進める。 • 忍者トレイルランニング大会(11/3)への支援…ボランティア募集を行い、円滑な運営を支援する。実際にコースを使ったイベント（ウォーキング大会）の実施などを検討する。	25,000

5	バス交通問題検討事業 柘植駅を核とした公共交通のあり方検討委員会	柘植地域を運行する行政バスのありようを出発点に検討し、伊賀市行政と連携（いがまち地域部会に参加）し、バス公共交通の将来のあり方を模索する。	3,000
---	--	---	-------

生活・環境の再生に関わる事業

事業名	実施主体	実施内容等	予算(円)
1 部会員調査研修事業	生活環境部会	・生活環境部会において、『まちづくり計画』で定める施策内容を中心各区や柘植地域の現状及び抱えている課題、懸案等に関して情報収集や意見交換を通して共通認識し、改善或いは解消していくため、どのように取り組んでいくかを一定整理する。※部会開催3～4回（時期未定） また、他の部会や実行委員会、各区が実施する生活環境分野に関わる各種事業等と連携や協働を図るため、態勢を整え活動促進を図る。	18,000
2 家庭系ごみの適正処理に係る啓発事業	生活環境部会	・ごみ出しに関して、市から配布されている「資源・ごみ収集カレンダー」は判り難いといった意見があることから、月ごとに「柘植地域ごみ分別カレンダー」を作成し全戸配布していく。また、「ごみニュース」については、適時、作成し回覧することにより、ごみ分別と減量化について意識を高める。(印刷費用は「情報発信事業」「事務局運営事業」より支出)	12,000
3 安全安心の公安活動事業	公安委員会・生活環境部会	①駐在所・交通安全協会、防犯協会と連携し、不法投棄や防犯・交通対策の柘植地域内パトロールや街頭啓発、危険個所の点検等を行う。また、先進地例を参考に研修を行う。 (パトロール分担) 4月(岡鼻)、5月(小林)、6月(柘植青葉台)、7月(上町)、8月(下町)、9月(倉部)、10月(小杉)、11月(山出)、12月(前川)、1月(上村)、2月(野村)、3月(中柘植) ②公安委員会(各区分長)ならびに生活環境部会員等により、不法投棄対策や防犯・交通対策に必要な物品を購入し活動に活かす。	50,000
4 水資源に関する調査研究事業	生活環境部会	・水源地施設や市内上下水道各施設の見学ツアーなどを企画する。(秋頃) ・以前に指定した各区の防災井戸の状況について各区と協力して調査をする。 ・地域の水資源である水源地付近のフィールド調査を実施する。 ・学校等と連携し、子どもたちに貴重な水源地を有する柘植地域を再発見する環境学習や研修の機会を提供する。	0
5 自主防災事業	自主防災実行委員会	①まち協組織改革に連接した自主防災組織の創設 ②「自主防災マニュアル」の普及と避難所開設運営への反映 ③10月6日：区単位防災訓練による自助・共助意識の向上 ④消防団、近隣地区等を含めた防災ネット拡張の推進 ⑤学校・保育園の防災訓練を連接した地域防災啓発活動 ⑥先進地視察又は被災地ボランティア参加による防災基幹要員のスキルアップ ⑦指定避難所開設。運営資材の充実	120,000

教育・文化の充実に関わる事業

事業名	実施主体	実施内容等	予算(円)
1 各種の講演会の実施事業	教育文化部会	住民対象の講演会を計画 柘植地域に関連する歴史や文化についての講演会を開催し地域文化を顕彰していく。	15,000

2	市民センター活動事業	<p>①ふれあいコンサートの開催（時期未定） 音楽等のイベントを企画し、市民センターを拠点にした芸術活動を行う</p> <p>②クリスマスコンサートの開催（12月後半を予定） 地域で活動しているサークル、グループの協力を得てクリスマスのひと時を楽しく過ごし、誰もが参加できる場所を提供する。</p> <p>③映画鑑賞会を開催（随時） 市民センターでの開催と市民センターへお越しになれない方々のためにもリクエストに応じ「出前映画会」を実施し随时希望の場所へ出向きます。</p>	70,000
3	夏休みこどもの遊び事業	<p>第6回「つげっ子夏まつり」を計画(8/11予定) 子どもたちと柘植川で水遊びを中心に、むかしの遊び（水鉄砲、シャボン玉、竹馬、筏…等）を楽しみ、世代間の交流、伝承を行い、子どもたちの楽しい思い出を作る。</p>	15,000

産業・交流の促進に関わる事業

事業名	実施主体	実施内容等	予算(円)
1 部会員調査研修事業	産業交流部会	<p>①部会開催…伊賀市第2次再生計画における当分野の各区の現状を持ち寄り、部会員による12区の相互交流を行う。また区を越えた当分野の課題整理を行い、将来の柘植地域の取り組みにつながるよう、『まちづくり計画』の内容についても検討する。7月12日、10月4日、1月17日（予定）</p> <p>②視察その他研修…当分野に関する柘植地域の現状を把握するために、また、行政や関係機関との協力により、研修会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業・森林対策（森林組合、大学、県・市、阿波地域・布引地域との連携、人材育成） ・地場産振興対策（経済面での住民間交流が進むような取り組みの模索、コミュニティビジネスの学習） ・観光振興対策（観光看板の実状を調査し、柘植地域全体として一貫性のある観光のあり方を考える） <p>③産業交流分野に関する他の分野（部会・実行委員会）の各種事業についても情報共有を図り、できる範囲で相互協力・支援を行う。</p>	30,000
2 有害鳥獣対策事業	産業交流部会	伊賀市鳥獣害対策協議会からの補助金を申請し活用 伊賀市や三重県の鳥獣害対策活動と連動し、柘植地域としての計画を立てる。法律に基づいた狩猟免許取得やその後の追い払い研修や捕獲研修など、大学・県・市との連携して、区を越えた取り組みを推進する。	20,000
3 柘植駅ならびに駅周辺の環境充実事業	柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会	<p>①緑の募金交付金（申請額2万円）を活用して柘植駅前の花壇ほかの整備を進める。</p> <p>②草津線サポーター支援事業(8/10事業、MAX15万円)を申請し、次の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災拠点としての側面から、駅に防災に関する地図表示や各種案内や情報共有を行うためのボードを設置する。また、イルミネーション設備の充実も行う。 	230,000
4 柘植駅130周年記念事業	柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会	<p>柘植駅開業130周年を2020年2月19日に控え、JR西日本や伊賀市行政等と協力して、事前イベントを企画し、柘植駅利用者や住民にとってよりよい環境の駅となるよう取り組む。</p> <p>※「キラッと輝け、地域応援補助金」を申請する。</p> <p><事前イベント（予定）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・柘植駅や関西線・草津線を活かしたまちづくりのありようについて近隣の自治協等と連携・協力して考え合う。 ・柘植駅発着のハイキング行事等を企画する。 草津線・関西線等を利用した参加者を募る。 ・記念事業を中心に、跨線橋壁面を利用した「柘植ホントかるた」パネルを設置し、柘植駅や柘植地域に対する印象向上を図る。 	500,000

参考資料

まちづくりに関する伊賀市との基本協定書（一部）柘植地域各区（12区連絡協議会）に関わる事業

乙から甲に依頼する必ず行う業務（必須業務）

【委員等の推薦・選任】

- (1) 統計調査員の推薦
- (2) ごみ減量・リサイクル等推進委員会の委員推薦
- (3) 地区市民センター職員の推薦
- (4) 公民館分館職員の推薦（上野・青山地区に限る）
- (5) 民生委員・児童委員（主任児童委員）の推薦
- (6) 投票立会人の推薦
- (7) スポーツ推進委員の推薦
- (8) 農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の推薦
- (9) その他市が定める各種審議会・委員会等の委員の推薦

【協力・配布・回覧・周知等】

- (10) 行政連絡事務への協力
 - ①市が発行する広報紙の配布・回覧
 - ②市が企画・発行する又は市の所管課が認めたチラシ、ポスター等の広報物の配布・回覧・掲示
 - ③市議会が発行する広報紙の配布・回覧
 - ④市民の文化・教育・福祉等の増進に資することを達成するための情報発信事業として市の所管課が認めた広報紙の配布・回覧
 - ⑤市が後援、共催する事業で、市の担当課が必要と認めた広報物の配布・回覧
 - ⑥国・県などの公共機関が発行するもので、市の担当者が必要と認めた広報物の配布・回覧
 - ⑦所管の警察署及び派出所、駐在所が発行する広報紙の配布・回覧
 - ⑧工事による道路の通行止めや危険防止、工事説明会等の協力・周知等
 - ⑨行政が主体となって行う、各種事業・啓発業務等への協力

【協議・調査報告等】

- (11) 選挙関係の協議等
- (12) 「農業従事日数等の登載について」の配布・回収等
- (13) 地域内の調整事務（要望・提案・調査等の事務）

柘植地域まちづくり計画

柘植地域まちづくり協議会規約



令和元年(2019年)度柘植地域まちづくり協議会予算(案)

1. 収入の部

(単位：円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	備 考
繰 越 金	346,217	607,855	261,638	
地域包括交付金	6,112,000	5,618,000	△ 494,000	伊賀市より
補 助 金	543,000	770,000	227,000	
女性活躍推進事業交付金	50,000	0	△ 50,000	
きらっと輝け！地域応援補助金	0	500,000	500,000	伊賀市より
JR草津線地域サポートー支援事業補助金	150,000	150,000	0	草津線複線化促進期成同盟会より
伊賀市鳥獣害に負けない地域づくり推進事業補助金	223,000	0	△ 223,000	
緑の募金事業助成金	20,000	20,000	0	伊賀市より
福祉でまちづくり支援事業助成金	100,000	100,000	0	社会福祉協議会より
地区分担金	156,000	533,500	377,500	500円×1067世帯
雑 入	114,783	120,645	5,862	印刷代、預金利息 等
計	7,272,000	7,650,000	378,000	

2. 支出の部

(単位：円)

事 業 名	前年度予算額	本年度予算額	増 減	備 考
まちづくり協議会の運営にかかる事業	3,730,000	3,662,000	△ 68,000	
①『まちづくり計画』・規約等検討事業	170,000	0	△ 170,000	廃止
②情報発信事業	500,000	161,000	△ 339,000	
③研修事業	30,000	20,000	△ 10,000	
④その他必要な事業	30,000	14,000	△ 16,000	
⑤事務局運営事業	3,000,000	3,467,000	467,000	
柘植地域各区に関わる事業	1,840,000	1,422,000	△ 418,000	
①事務経費	10,000	10,000	0	
②各区活動(地区業務、地区配布業務)	1,830,000	1,412,000	△ 418,000	
人権・同和施策の推進に関わる事業	212,000	90,000	△ 122,000	
①人権啓発合同事業	20,000	10,000	△ 10,000	
②柘植地域及びいがまち人権学習・懇談・交流事業	10,000	0	△ 10,000	
③住民及び部会員への広報・研修・啓発事業	170,000	80,000	△ 90,000	
④女性の地域活動推進(研修)事業	12,000	0	△ 12,000	廃止
健康・福祉の推進に関わる事業	255,000	253,000	△ 2,000	
①健康づくり推進事業	85,000	85,000	0	
②地域福祉ネットワーク事業	120,000	120,000	0	福祉でまちづくり支援事業助成金充当
③ユニバーサルデザインのまちづくり事業	20,000	20,000	0	
④地域スポーツ活動の推進事業	20,000	25,000	5,000	
⑤公共交通の検討事業	10,000	3,000	△ 7,000	

生活・環境の促進に関する事業	465,000	200,000	△ 265,000	
①部会員調査研究事業	0	18,000	18,000	新規
②家庭系ごみの適正処理に係る啓発事業	0	12,000	12,000	新規
③交通安全・防犯・不法投棄等への対策	80,000	50,000	△ 30,000	
④環境保全事業	200,000	0	△ 200,000	部会員調査研究事業において実施
⑤自主防災力向上事業	135,000	120,000	△ 15,000	
⑥都美恵の里美化事業	50,000	0	△ 50,000	廃止
教育・文化の充実に関する事業	90,000	100,000	10,000	
①各種の講演会の実施事業	5,000	15,000	10,000	
②市民センター活動事業	40,000	70,000	30,000	
③夏休みこどもの遊び事業	5,000	15,000	10,000	
④学校教育支援事業	5,000	0	△ 5,000	廃止
⑤「つげのまちに賑わいを」事業	25,000	0	△ 25,000	廃止
⑥「お作法」研修会実施事業	10,000	0	△ 10,000	廃止
産業・交流の促進に関する事業	295,000	780,000	485,000	
①部会員調査研究事業	0	30,000	30,000	新規
②有害鳥獣対策事業	0	20,000	20,000	新規
③柘植駅ならびに駅周辺の環境充実事業	200,000	230,000	30,000	JR草津線地域センター支援事業補助金及び 緑の募金事業助成金充当
④柘植駅130周年記念事業	0	500,000	500,000	きらっと輝け！地域応援補助金充当
⑤柘植の森林整備事業	35,000	0	△ 35,000	部会員調査研究事業において実施
⑥特産品の創出事業	50,000	0	△ 50,000	廃止
⑦エネルギー自給研修事業	10,000	0	△ 10,000	廃止
予 備 費	18,000	643,000	625,000	
基金積み立て	367,000	500,000	133,000	
計	7,272,000	7,650,000	378,000	

※予算額に対して過不足が生じた場合、予算の範囲内において、運営委員会の承認を得て流用することができる。

※前年度予算額は、補正後の予算を記載している。

柘植地域まちづくり協議会のあゆみ（略史）

（文中、敬称略）

平成15年 (2003)	10月20日 当時の区長12名でまちづくり協議会設立の為の世話人会発足 11月13日 まちづくり計画策定委員募集（～12/10）区長推薦等で69名が応募
平成16年 (2004)	2月16日 柘植地域まちづくり協議会設立総会（於：柘植公民館） 3月31日 まちづくりだより第1号発行 5月20日 平成16年度総会開催 5月21日 計画策定のための住民アンケート実施（～6月15日） 9月30日 「まちづくり計画（中間案）」各戸配布、パブリックコメント募集 10月7日 タウンミーティング開催（於：柘植小体育館） 10月29日 「まちづくり計画」策定 伊賀町長に提出 11月1日 伊賀市誕生 11月27日 協議会設立及び伊賀市誕生記念植樹（奥余野森林公园へもみじ・桜など） 11月 伊賀市自治基本条例公布
平成17年 (2005)	1月11日 「まちづくり計画」（概要版）各戸配布、柘植公民館へ事務局開局 2月1日 教育ボランティア募集始める 柘植小で認証式(2/19) 3月30日 臨時総会開催 規約改正を行う 自治基本条例に則った住民自治組織として正式に認可 5月10日 臨時総会（初代会長に岡島久司） 6月11日 定期総会（交付金253万円、予算規模274万円） 10月20日 いがまち3地域で先進地視察（岐阜県山岡町）
平成18年 (2006)	3月9日 「伊賀市総合計画」について住民学習会開催 4月15日 定期総会（交付金252万円、予算規模290万円） 5月28日 第19回余野公園つじ祭 行政主導から住民主導に移行 6月30日 「健康ウォーキングマップ集」完成 各区・各組へ配付
平成19年 (2007)	1月25日 「災害時要援護者支援ネットワークづくり」研修会開催 3月2日 臨時総会（規約改正） 3月 観光地図「柘植の道しるべ」完成 各戸配布 地域活動支援事業（柘植地域案内板設置事業） 4月21日 臨時総会（会長に岡島正尚） 6月16日 定期総会（地域交付金151万円、予算規模205万円） 9月13日 まちづくりだより第50号発行
平成20年 (2008)	1月30日 柘植駅前に総合案内板「油日岳・靈山ハイキングマップ」設置 3月22日 柘植駅から旗山を経てソロソロ峠までの登山道案内標識設置完了 地域活動支援事業（「伊賀の国・柘植の魔王群行」事業） 4月26日 定期総会（地域交付金145万円、予算規模221万円） 9月7日 新しい慈華輪（魔王群行）が完成 試運転 9月28日 第6回魔王群行 総勢53人 装いも新たに盛大に開催 11月19日 20年度「みえの防災大賞」受賞 11月29日 3地域合同で「いがの防災風土づくり研修会」開催（ふるさと会館にて）
平成21年 (2009)	4月24日 臨時総会（会長に岡本武和） 5月30日 定期総会（地域交付金143万円、予算規模207万円） 6月29日 鳥獣害対策についての研修会開催 8月27日 市民センター建設起工式挙行 11月4日 「あしたのまち・くらしづくり活動賞」全国表彰
平成22年 (2010)	3月25日 市民センター竣工式挙行 3月28日 まちづくり協議会の事務局を市民センターに移設 4月1日 市民センター業務開始 地域活動支援事業（自主防災組織並びに避難所運営組織・マニュアル策定事業） 4月24日 定期総会（交付金147万円、予算規模174万円） 5月 伊賀市における自治組織のあり方検討委員会 市長に報告書提出 8月 まちづくり計画改定のための住民アンケート実施 8月5日 市民センターにピアノの寄贈 10月15日 計画策定のための住民アンケート集計結果報告 11月7日 「市民センターオープニングコンサート」（兼「ピアノ開き」）開催 12月23日 第1回「地域で新成人を祝う会」開催
平成23年 (2011)	1月26日 「防災まちづくり大賞」全国表彰受賞 3月26日 臨時総会にて「まちづくり計画（見直し案）」承認 特別部会「区長部会」・「女性部会」設置 3月31日 東日本大震災被害地支援義援金100万円を超える 「大規模災害時避難所初動マニュアル」及び各戸配布の「防災（減災）ハンドブック〔保存版〕」完成 5月23日 臨時総会（会長に清水一利） 5月28日 定期総会（包括交付金620万円、予算規模673万円） 7月 女性部会活動開始 10月14日 まちづくりだより第100号発行 12月 まちづくりだより縮刷版発行 12月7日 行政地区懇談会（市政報告会）
平成24年 (2012)	2月12日 まちづくり研修会 4月 まちづくり協議会ホームページ運用開始 4月21日 定期総会（包括交付金620万円、予算規模680万円） 7月 伊賀市自治基本条例改正 8月19日 第3回地域で新成人を祝う会（次年度以降は中止） 9月30日 魔王群行台風で延期 10月7日 防災訓練
平成25年 (2013)	2/25~3/3 第1回竹から生まれたおひなさま展 4月27日 臨時総会（会長に清水一利） 5月25日 定期総会（包括交付金620万円、予算規模696万円） 8月31日 芭蕉翁生誕370年記念事業 10月6日 合同防災訓練 11月8・9日 第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会発表
平成26年 (2014)	4月19日 定期総会 8月18日 第1回つけっこ夏まつり 10月5日 合同防災訓練（台風のため中止）

平成27年 (2015)	1月17日 まちづくり研修会 3月31日 「伊賀地区振興計画」（伊賀市）策定 4月25日 臨時総会（「代表」に阪井則行） 5月23日 定期総会（包括交付金595万円、予算規模672万円） 7月13日 第1回いがまち3地区区長集会 7/4~7/5 第14回コミュニティ政策学会伊賀大会にて発表 7月30日 市長と語る会 8月7日 まちづくりふれあいデー（宝くじコミュニティ助成事業） 8月22日 いがまち同研発足50周年記念大会参加 9月1日 まちづくりたより第150号発行 10月14日 議会報告会 11月21日 柏植駅前に初めてのイルミネーション設置
平成28年 (2016)	1月18日 伊賀市合同研修会に参加（東近江市へ） 3月27日 柏植保育園開園式 4月1日~ 地域活動支援事業基礎支援ミニチュア化ゾーン（特產品創出）始まる 草津線地域サポーター支援事業始まる 4月16日 定期総会（包括交付金613万円、予算規模671万円） 6月17日 第2回いがまち3地区区長集会 6月22日 つけふくしネット設立総会 8月7日 第2回まちづくりふれあいデー 10月2日 合同防災訓練 10月27日 議会報告会 10月2日 合同防災訓練 11月4日 トレイルランニング大会（プレ大会）協力
平成29年 (2017)	2月2日 伊賀市合同研修会にて発表（テーマ「女性参画」） 2月25日 草津線SHINOBITSU-TRAIN歓迎式（柏植駅） 3月23日 柏植駅構内男女別トイレ供用開始に 4月19日 臨時総会（「代表」に半田三都生） 5月27日 定期総会（包括交付金613万円、予算規模704万円） 6月13日 女性部会視察研修（木津川市） 6月16日 第3回いがまち3地区区長集会 7月28日 地域福祉交通研修会 8月6日 交通問題シンポジウム開催 8月8日 窓口業務変更によるマイナンバーカード申請手続き講習会 8月26日 ガラス飛散防止フィルム貼り付け要領講習会 9月9日 阿波・布引地域との連携してバイオマス研修会 9月30日 おもてなし環境整備（横地野、深谷池等） 9月30日 眞王群行イベント（市文化会館） 10月9日 第15回柏植の眞王群行 10月19日 議会報告会 10月26日 阿波・布引地域と連携して、吉野へ林業視察研修 10月31日 旧柏植保育園貸借契約式・使用許可書授与式 11月1日 当面の市政課題にかかる市民懇談会（いがまち公民館） 11月4日 第1回トレイルランニング大会協力 11月5日 合同防災訓練（兼伊賀市防災訓練） 11月15日 小規模多機能自治全国研修会にて発表「女性参画」（名張市） 11月30日 ふるさと会館が複合化計画案について運営委員会への行政説明会
平成30年 (2018)	1月9日 関西線（柏植・電山間）復旧再開セレモニー（柏植駅） 1月9日 地域防災セミナー（県庁舎） 1月27日 県事業みえのみらいづくり塾次世代ワークショップ開催 3月11日 いがまち消防団に新部旗寄贈・披露式 3月15日 伊賀支所周辺最適化計画住民説明会懇談会 3月17日 草津線ICOCA利用拡大歓迎セレモニー（柏植駅） 4月14日 定期総会（包括交付金611万円、予算規模730万円） 4月22日 コンビニ開業計画に関する地元説明会（於：野村区集落センター） 5月27日 伊賀市議会タウンミーティングに参加 6月12日 松阪市飯高町波瀬村づくり協議会へ視察研修 6月25日 壬申の乱「積植の山口」看板設置除幕式 6月17日 愛知県大府市北山コミュニケーション推進協議会視察受入 6月22日 3地域いがまち合同区長集会 6月26日 柏植のみらいづくり塾（午後と夜：山出区実践報告） 6月30日 伊賀市自治研修会「住民自治のしくみ（岩崎恭典さん）」参加 8月8日 石川県七尾市徳田地区まちづくり協議会視察受入 8月21日 健康福祉部会・柏植ふくしネット視察研修（大野木長寿村） 8月24日 いがまち地域公共交通活性化再生協議会参加 9月22日 柏植地域移住者との交流会 9月26日 伊賀流自治の研修会（「課題の見える化」）に参加 10月7日 合同防災訓練 10月7日 柏植地域スポーツ大会（カローリング他、柏植中体育馆） 10月18日 運営委員会にて、「役員選考委員会規則」施行 10月20日 女性対象柏植のみらいづくり塾 11月11日 消防団員対象柏植のみらいづくり塾 11月13日 伊勢市神社地区まちづくり協議会視察受入 11月17日 滋賀県近江八幡市八幡学区まちづくり協議会視察受入 12月1日 山田地域住民自治協議会視察受入
年末～年始 住民意識調査実施	
	1月25日 静岡県富士市視察受入 1月27日 大分県宇佐市まちづくり研修会へ講師として参加 2月7日 伊賀市行政説明会「当面のまちづくり」参加 2月19日 柏植駅開業130周年キックオフセレモニー 3月 柏植地域住民人権意識調査ダイジェスト版各戸配付 3月 防災マニュアル改訂（家庭版各戸配付） 3月16日 新旧区長引き継ぎ会
平成31年	4月27日 臨時総会（会長に城出憲一）

平成31・令和元(2019)年度年間会議行事等計画(上半期1)

4月		5月		6月	
1	月 広報等配付	水 即		土	
2	火	木 国		日	
3	水	金 憲		月	
4	木 役員会	土 み		火 役員会	
5	金 入園式 春祭	日 二		水	
6	土	月 振		木	
7	日	火		金	
8	月 小中入学式	水 ①自治推進会議		土	
9	火 12区連絡協議会	木 役員会		日	
10	水	金		月	
11	木	土 PM事業主体交流会		火	
12	金	日 つづじ祭り		水	
13	土	月		木 12区連絡協議会	
14	日 鎌山桜まつり	火		金 広報等配付	
15	月 広報等配付	水 広報等配付		土 中学校体育祭	
16	火 人権植地地域会議	木		日	
17	水	金 運営委員会②		月	
18	木	土 近隣人権FW		火 自主防災	
19	金 運営委員会①	日		水	
20	土	月		木	
21	日	火		金 いがまち区長集会	
22	月	水		土	
23	火	木		日 いがまち環境美化の日	
24	水	金 い同研総会		月	
25	木	土 定期総会		火	
26	金 広報等配付	日		水	
27	土 臨時総会	月		木	
28	日	火		金	
29	月 昭	水		土	
30	火 国	木		日	
31	金 広報等配付				

令和元(2019)年度年間会議行事等計画(上半期2)

7月		8月		9月	
1	月 広報等配付	木 広報等配付 役員会		日	
2	火 ②自治推進会議	金		山出	月 ③自治推進会議
3	水	土		中倉 祐部	火
4	木 役員会	日		岡小 鼻林	水 役員会
5	金	月		両野 町村	木
6	土	火		上村	金
7	日	水 役員会 スポーツ委員会			土
8	月	木 12区連絡協議会			日
9	火	金			月
10	水	土		小杉	火
11	木 12区連絡協議会	日 山			水
12	金 広報等配付	月 振			木 12区連絡協議会
13	土	火			金 広報等配付
14	日	水			土
15	月 海	木 広報等配付			日
16	火	金			月 敬
17	水	土 いがまち同研大会			火
18	木	日			水
19	金	月			木
20	土 AM事業主体交流会	火			金
21	日	水			土 小学校運動会
22	月	木			日
23	火	金			月 秋
24	水	土			火
25	木	日			水
26	金	月			木
27	土	火			金
28	日	水			土
29	月	木			日
30	火	金 広報等配付			月
31	水	土			

変更や追加等、あると思われますが、参考にしてください。

令和元(2019)年度年間会議行事等計画(下半期1)

	10月		11月		12月	
1	火 広報等配付	秋祭	金 広報等配付		日 全人教大会	
2	水		土 中文化祭		月	
3	木 役員会		日トレン文 紅葉祭		火 役員会	
4	金 振		月		水	
5	土		火		木	
6	日 合同防災訓練 スポーツ大会		水 ①自治推進会議		金	
7	月		木		土 柏植小フェス	
8	火		金 役員会		日	
9	水		土		月	
10	木		日		火	
11	金 12区連絡協議会		月		水	
12	土		火		木 12区連絡協議会	
13	日		水	金 広報等配付		
14	月 体 人権フィールドワーク		木 12区連絡協議会	土		
15	火 広報等配付		金 広報等配付	日		
16	水		土	月		
17	木		日	火		
18	金 運営委員会③		月	水		
19	土		火	木		
20	日		水	金 運営委員会忘年会		
21	月		木	土		
22	火 即		金	日		
23	水	土 勤		月		
24	木		日	火		
25	金 N事業主体交流会		月	水		
26	土		火	木		
27	日		水	金 広報等配付		
28	月		木	土		
29	火		金 広報等配付	日		
30	火 人権柏植地域会議		土 全人教大会	月		
31	水			火		

令和元(2019)年度年間会議行事等計画(下半期2)

	1月		2月		3月	
1	水 元		土 三研		日	
2	木		日		月 ⑥自治推進会議	
3	金		月		火	
4	土		火 役員会		水 役員会	
5	日		水		木	
6	月		木		金	
7	火		金		土	
8	水 ⑤自治推進会議		土		日	
9	木 役員会		日		月	
10	金 12区連絡協議会		月		火	
11	土	火 建			水	
12	日	水	木	12区連絡協議会	金 広報等配付	
13	月 成	木	12区連絡協議会	金 広報等配付	土	
14	火	金 広報等配付			日	
15	水	土	火		月 敬	
16	木	日	水		火	
17	金	月	木		水	
18	土	火	火		火	
19	日	水 AM柏植駅130周年	木 運営委員会④		運営委員会④	
20	月	木	金 春		金春	
21	火	金	土		土	
22	水	土	日		日	
23	木	日	月		月	
24	金	月	火		火	
25	土	火	水		水	
26	日	水	木		木	
27	月	木	金		金	
28	火	金 広報等配付	土		土	
29	水				日	
30	木				月	
31	金 広報等配付				金 広報等配付	

変更や追加等、あると思われますが、参考にしてください。

歴代・柘植地域まちづくり協議会役員一覧表(敬称略)

	総会	月日	会長	副会長	事務局長	会計	監事	部会	区長
設立2004 2005年度	平成16年 (2004)	2月16日	岡島久司	岡島正尚	西田方計	森藤君代	天井美耶 北川安昭	(分権自治)中西光尚、森川潔 (人権同和)高木康江、菊地晃子 (健康福祉)藤井明和、柿本弘司 (生活環境)丹羽康尤、山岡尚久 (教育文化)富井聖文、岡島史子 (産業交流)辻上忠彦、福岡健二	東 (岡鼻)岡本孝雄 (小林)柿本弘司 (柘植青葉台)天井美耶 (上町)前野悟 (下町)北川安昭 (中村)岡島久司 (小笠)森本昭次 (山出)松尾克義 (前川)岸田久 (上村)中林重之輔 (野村)丹羽康尤 (中柘植)杉田義久
2005年度 2006年度	平成17年 (2005)	5月10日	岡島久司	岡島正尚 田中重之	西田方計	森藤君代	天井美耶 北川安昭	(分権自治)中西光尚、森川潔 (人権同和)高木康江、菊地晃子 (健康福祉)藤井明和、柿本弘司 (生活環境)丹羽康尤、山岡尚久 (教育文化)富井聖文、岡島史子 (産業交流)辻上忠彦、福岡健二	東 (岡鼻)田中重之 (柘植青葉台)林木優 (中村)岡島正尚 (下町)西村忠史 (中村)中川晃美 (小笠)西島吉彦 (山出)川路彰男 (前川)上島静男 (上村)山岡尚久 (野村)富井聖文 (中柘植)坂井弘英
2007年度 2008年度	平成19年 (2007)	4月21日	岡島正尚	岡本武和 中森東	田中重之	岡島盛男	坂井弘英 川崎彰彦	(人権同和)高木康江、菊地晃子 (健康福祉)藤井明和、中川賢 (生活環境)西尾幸彦、松浦恵子 (教育文化)中村忠明、内田香代 (産業交流)柘植満博、亀井安之	東 (岡鼻)岡本武和 (小林)田中重之 (柘植青葉台)川崎彰彦 (中村)中川晃美 (下町)岡島正尚 (中村)金谷重義 (小笠)中森東 (山出)坂井弘英 (前川)西尾幸彦 (上村)中西慶則 (野村)梅田博 (中柘植)中森東
2009年度 2010年度	平成21年 (2009)	4月24日	岡本武和	清水一利 藤井克幸	岡島盛男	松浦恵子	金谷重義 松山和史	(人権同和)高木康江、菊地晃子 (健康福祉)藤井明和、富井満志 (生活環境)福川廣美、松山和史 (教育文化)中村忠明、谷田ちか (産業交流)山本進、平田正彥	東 (岡鼻)宮本義夫 (柘植青葉台)岡崎峰美 (上町)山本進 (中村)福川廣美 (下町)松山和史 (小笠)増田宗弘 (山出)藤井克幸 (前川)廣田正彥 (上村)梅田和豊 (野村)梅田和豊 (中柘植)西尾幸一
2011年度 2012年度	平成23年 (2011)	4月23日	清水一利	藤井克幸 福川廣美 半田愛	岡島盛男	松浦恵子	増田宗弘 山本進	(人権同和)橋本浩信、中村尚生 (健康福祉)藤井明和、柘植美智代 (生活環境)松山和史、西田方計 (教育文化)中村忠明、山本祥史 (産業交流)大橋史典、山本進 (女性)半田愛、坪洋子 (区長)福川廣美、松山利彦	東 (岡鼻)橋本浩信 (小林)大井和文 (柘植青葉台)林木優 (中村)松山和史 (下町)西田方計 (中村)中村忠明 (小笠)山本進 (山出)佐々木克久 (前川)森岡利生 (上村)大橋史典 (野村)福川廣美 (中柘植)山本進
2013年度 2014年度	平成25年 (2013)	4月27日	清水一利	福川廣美 半田愛 坪健治	岡島盛男 (西田方計)	松浦恵子	稻嶋博史 松山利彦	(人権同和)橋本浩信、中村尚生 (健康福祉)藤井明和、柘植美智代 (生活環境)岡崎修美、松山和史 (教育文化)中村忠明、藤井洋子 (産業交流)杉本廣行、大橋史典 (女性)岩倉佳子、坪洋子 (区長)坪健治、阪井則行	東 (岡鼻)橋本浩信 (小林)大井和文 (柘植青葉台)林木優 (中村)中村忠明 (下町)西田方計 (中村)内田健二郎 (小笠)松山利彦 (山出)佐々木克久 (前川)森岡利生 (上村)中村敏明 (野村)坪健治 (中柘植)坪健治
2015年度 2016年度	平成27年 (2015)	4月25日	2015空席	2015 阪井則行 半田愛 梅川正彦 2016 岡崎修美 半田愛 中川善博	西田方計	栗本悦子	町野恒郎 松山嘉之	(人権同和)橋本浩信、中村尚生 (健康福祉)柘植美智代、森下泰成 (生活環境)岡崎修美、城出憲一 (教育文化)西田哲也、中村忠明 (産業交流)佐藤孝一、杉本廣行 (女性)岩倉佳子、藪本弘子 (2015区長)梅川正彦、中川善博 (2016区長)中川善博、松山芳博	東 (岡鼻)梅川正彦/久泉剛 (小林)宮脇照巳 (柘植青葉台)鈴木桂子 (中村)町野恒郎 (下町)半田三都生 (北)岡崎修美 (小笠)松山嘉之 (山出)佐々木克久 (前川)森岡利生 (上村)大橋史典 (野村)梅澤一美 (中柘植)中川善博
2017年度 2018年度	平成29年 (2017)	4月25日	2017空席	2017 半田三都生 岩倉佳子 山岡幸五 西田拡治 2018 城出憲一 岩倉佳子 山岡幸五 西田拡治	西田方計	栗本悦子	林田民生 岡島秀夫	(人権同和)橋本浩信 (健康福祉)柘植美智代 (生活環境)町田盛次 (教育文化)西田哲也 (産業交流)佐藤孝一 (女性)平野絹子 (2017区長)山岡幸五、西田拡治 (2018区長)山岡幸五、西田拡治	東 (岡鼻)久泉剛 (小林)伊室正一 (柘植青葉台)森惠美 (中村)丸柱祐道 (下町)森下仁 (北)菅部)西口政敏 (小笠)松山利彦 (山出)藤井登 (前川)林田民生 (上村)城出憲一 (野村)梅澤一美 (中柘植)中川善博
2019年度 2020年度	平成31年 (2019)	4月27日	城出憲一	久泉剛 岩倉佳子 森下泰成 西尾光史	西田方計	栗本悦子	伊室正一 森下仁	(人権同和)橋本浩信 (健康福祉)中川善博 (生活環境)内田泰成 (教育文化)松山文雄 (産業交流)西田方計 (女性活動) (区長)森下泰成、西尾光史	東 (岡鼻)岡島茂男 (小林)森下泰成 (柘植青葉台)柳谷武宏 (中村)岡田進 (下町)服部勉 (北)清水雅己 (小笠)堀川康幸 (山出)前島卓也 (上村)勝見博和 (野村)杉本廣行 (中柘植)西尾光史

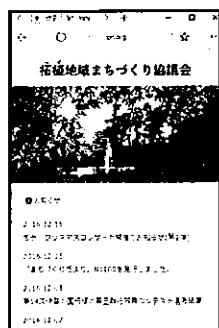
高度情報社会のいま、 柘植地域の情報も、ウェブの時代に…

パソコンはもちろん、
スマホやタブレットでも
見やすくなりました。



http://tsuge.jpn.org

上記は、柘植地域まちづくり協議会の
ホームページ（ウェブサイト）アドレスです。



柘植地域まちづくり協議会や 地域の情報満載

リンクも充実しています。

ぜひ、のぞいてみてください！登録しておいてください。

柘植地域まちづくり協議会事務局
〒519-1406 三重県伊賀市柘植町10647番地
柘植地区市民センター内

☎ 0595（45）8880

fax 0595（45）8883

URL <http://tsuge.jpn.org>

メール tsugenet@ict.ne.jp